

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	職員と一緒に食事を摂らず、食事介助や見守りを行っている為、利用者が黙々と食べている。	職員も一緒に食べ、楽しく食事を摂れるように雰囲気作りを行う。	全職員と一緒に食べるのではなく、介助に入らない職員が一人でも利用者と同じ食卓に入ること、皆様と同じ視線で、顔を合わせ会話をすることで楽しい食事の時間が出来ると思う。	1ヶ月
2	1	法人全体の理念を使用していたので、グループホーム独自の理念の作成が必要。	グループホーム独自を作成することで地域密着型サービスの意義や役割を明確に理解する事が出来るようになる。	全職員が話し合い理念を決めていくことで職員一人一人が理解を深め理念に親しみが出来、理念を基本に働く事が出来るようになると思う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。